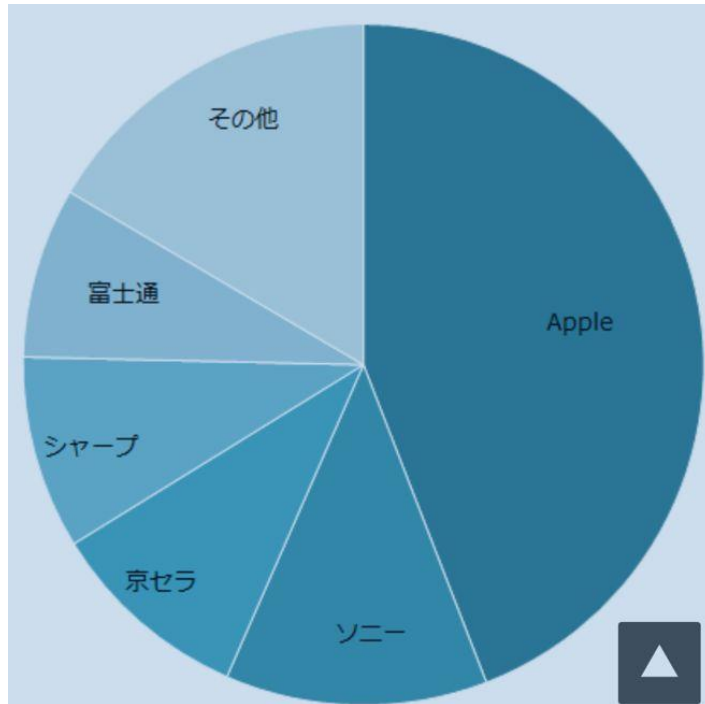


4) 日本のスマートフォンマーケット



日本のスマートフォンマーケットは2016年は、**2,942万台**。

アップルがシェアー54.1%で、2012年から5年連続トップ。以下ソニー、京セラ、シャープ、富士通と日本勢が続く。

世界のトップブランドSamsungは、日韓外交関係の影響もあってか、日本での販売は低調。

OSのシェアは**iOSが70%、Androidが30%**。

その理由は、日本では、国内独自機能(おサイフケータイ、ワンセグ、赤外線通信等)の高機能機種の高く、Androidの機種もアップル並みの価格となり、低価格のメリットが発揮出来ない。